

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

株式会社 MORESCO



東証第一部 5018 (石油・石炭製品)

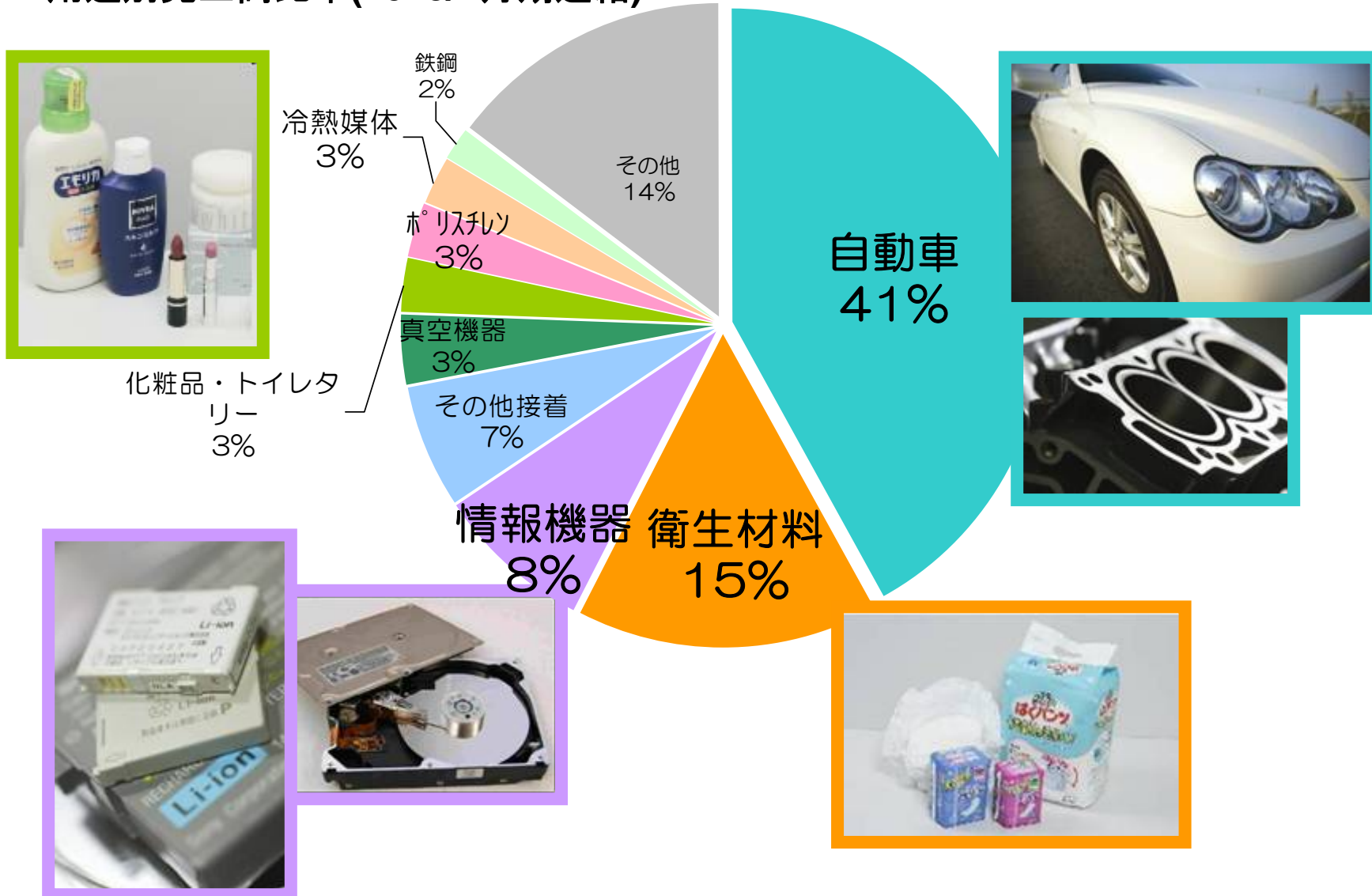
2013年11月5日

会社概要

社名	株式会社MORESCO
所在地	兵庫県神戸市中央区港島南町5丁目5-3
設立	1958年10月（昭和33年）
代表者	代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生
従業員数	282人[単体]、565人[連結] （2013年8月末日）
資本金	2,091百万円（2013年8月末日）
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売上高	19,987百万円（2013年2月期：連結）
経常利益	1,169百万円（2013年2月期：連結）

事業領域 -業界-

用途別売上高比率(2013/2月期連結)

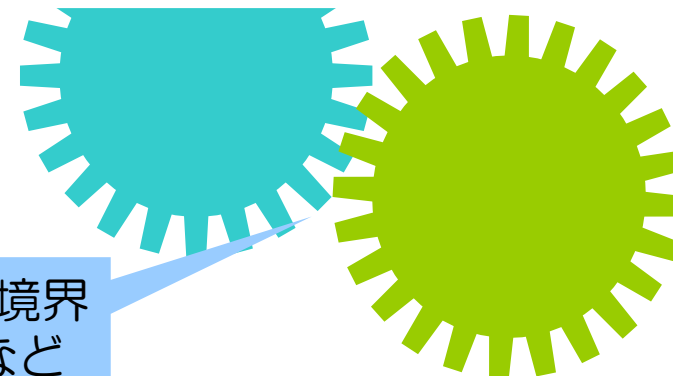


事業領域 -市場-



<MORESCOの事業領域>

多様な分野のニッチ市場で、
高い技術力が必要とされる競争の少ない市場



モノとモノが触れ合う「境界領域」での潤滑、接着など

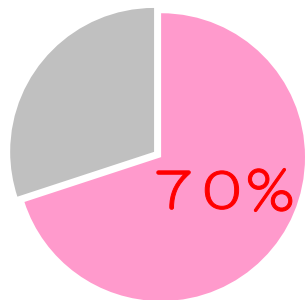
沿革 (製品開発と事業展開)

1958年 (昭和33年)

松村石油(株)より研究開発部門が独立し、
(株)松村石油研究所(旧社名)設立

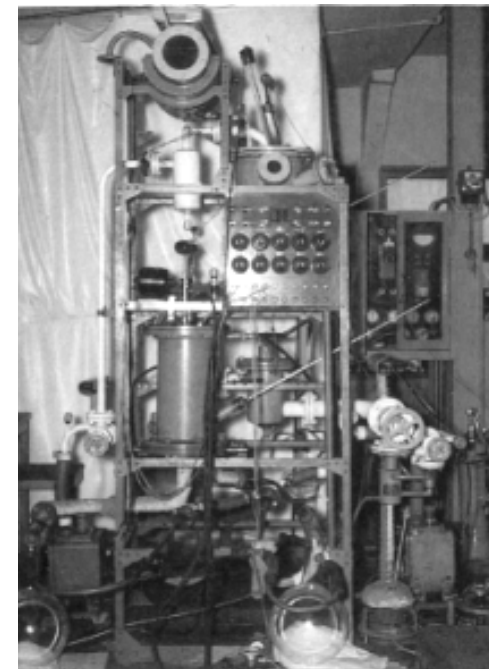
精製技術

高真空ポンプ油の 製品化に成功



『ネオバック』

現在、国内シェア70%
(当社推定)



高真空ポンプ油：“真空状態”を作り出すためのポンプに使用される潤滑油

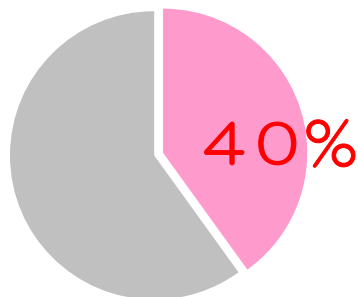
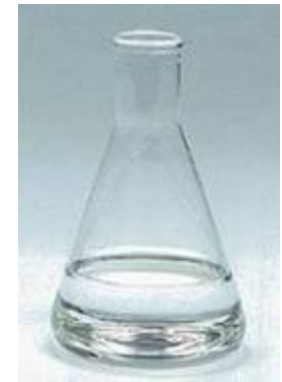
沿革 (製品開発と事業展開)

精製技術

1961年（昭和36年）

国内初、

流動パラフィンの生産開始



『モレスコホワイト』

現在、国内シェア40%
(当社推定)



流動パラフィン：鉱物油を極限まで精製した“人に優しいオイル”

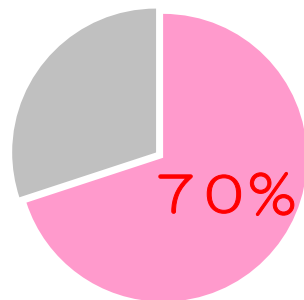
沿革 (製品開発と事業展開)

ブレンド技術

1961年（昭和36年）

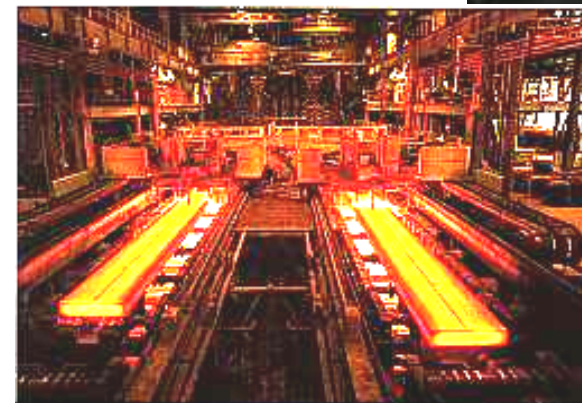
工場を火災から守る

難燃性作動液を開発



『ハイドール』

70% 現在、国内シェア70%
(当社推定)



難燃性作動液：水を主成分とした“燃えにくい油圧作動液”

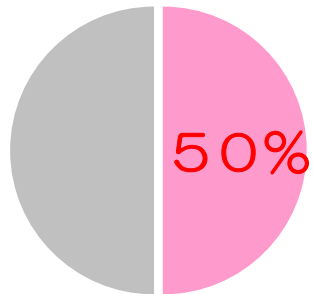
沿革 (製品開発と事業展開)

1972年（昭和47年）

ブレンド技術

自動車部品などの鋳造に欠かせない

水溶性**ダイカスト用離型剤**を開発



『グラフェース』

現在、国内シェア**50%** (当社推定)

ダイカスト：溶融金属を金型に圧入して冷やして固める鋳造法

ダイカスト用離型剤：冷えて固まった金属の型離れを良くするための油剤

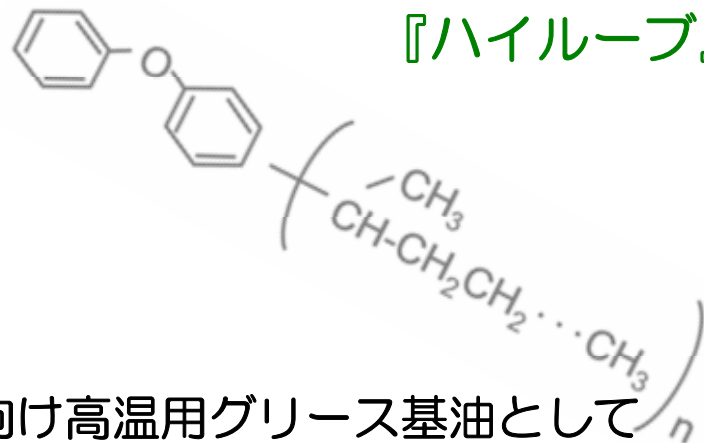
沿革 (製品開発と事業展開)

1972年 (昭和47年)

高温環境で使用できる

高温用合成潤滑油を開発

合成技術



自動車向け高温用グリース基油として
世界市場で**オンリーワン**製品



高温用合成潤滑油：高温環境下でも高い潤滑性能を発揮する合成油

沿革 (製品開発と事業展開)

1977年（昭和52年）

ブレンド技術

事業の多角化を目指して



ホットメルト接着剤市場に参入

『モレスコメルト』



独自構造の
オンリーワン製品

ホットメルト接着剤：熱すると溶け、冷えると固まる樹脂を主成分とした接着剤。有機溶剤を含まず、人や環境にやさしい。

沿革 (製品開発と事業展開)



1995年（平成7年）
グローバル展開の足がかり
タイに初の海外拠点を設立



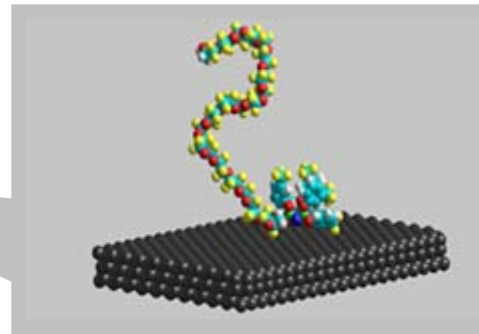
沿革 (製品開発と事業展開)

1999年 (平成11年)

合成技術

新事業

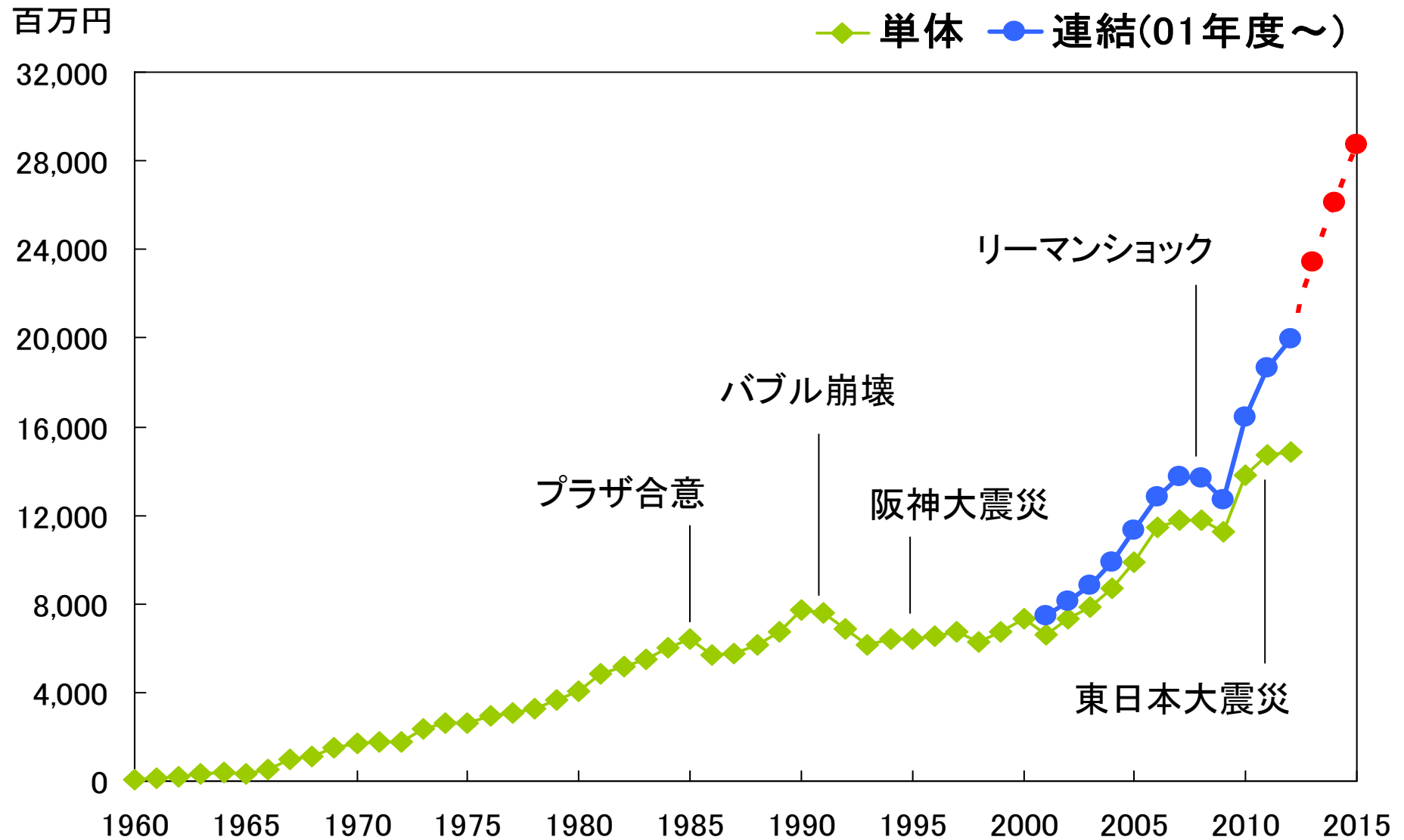
ハードディスク表面潤滑剤を開発



世界市場で**オンリーワン**製品

ハードディスク表面潤滑剤：HD表面にナノレベルの保護膜を形成する潤滑剤

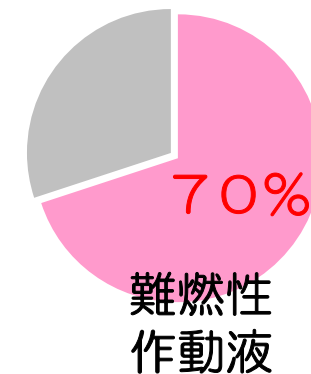
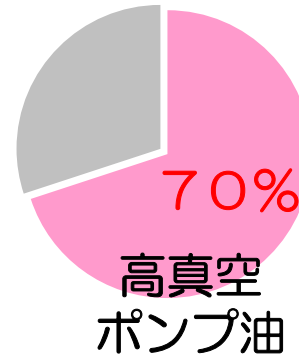
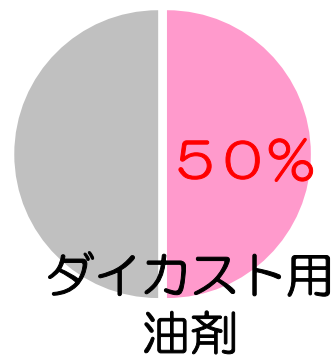
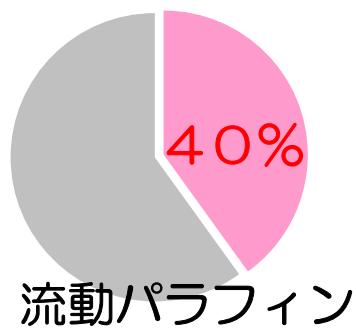
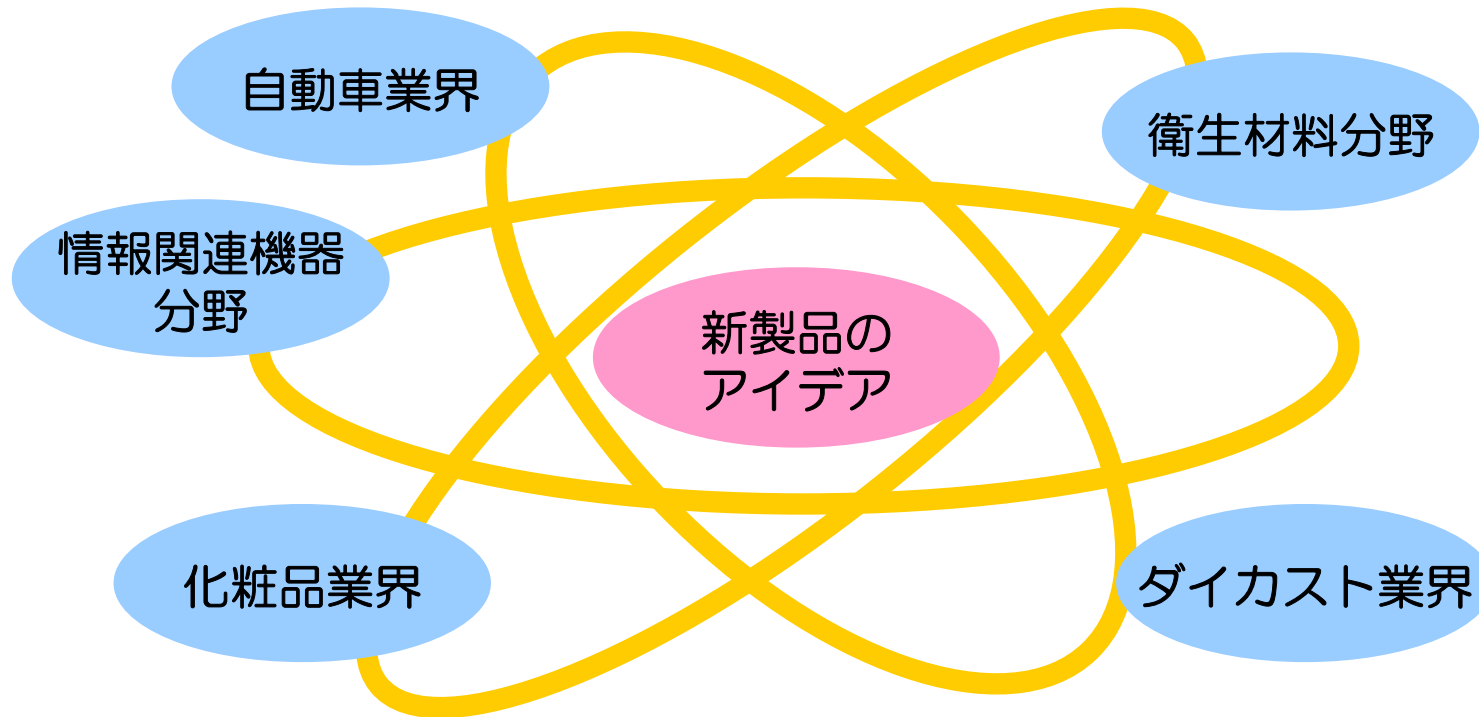
創立以来売上高推移



3つの強み

- I. 高シェアを活かした
情報ネットワーク
- II. オンリーワンを生み出す、
独自のコア技術
- III. 積極的なグローバル展開

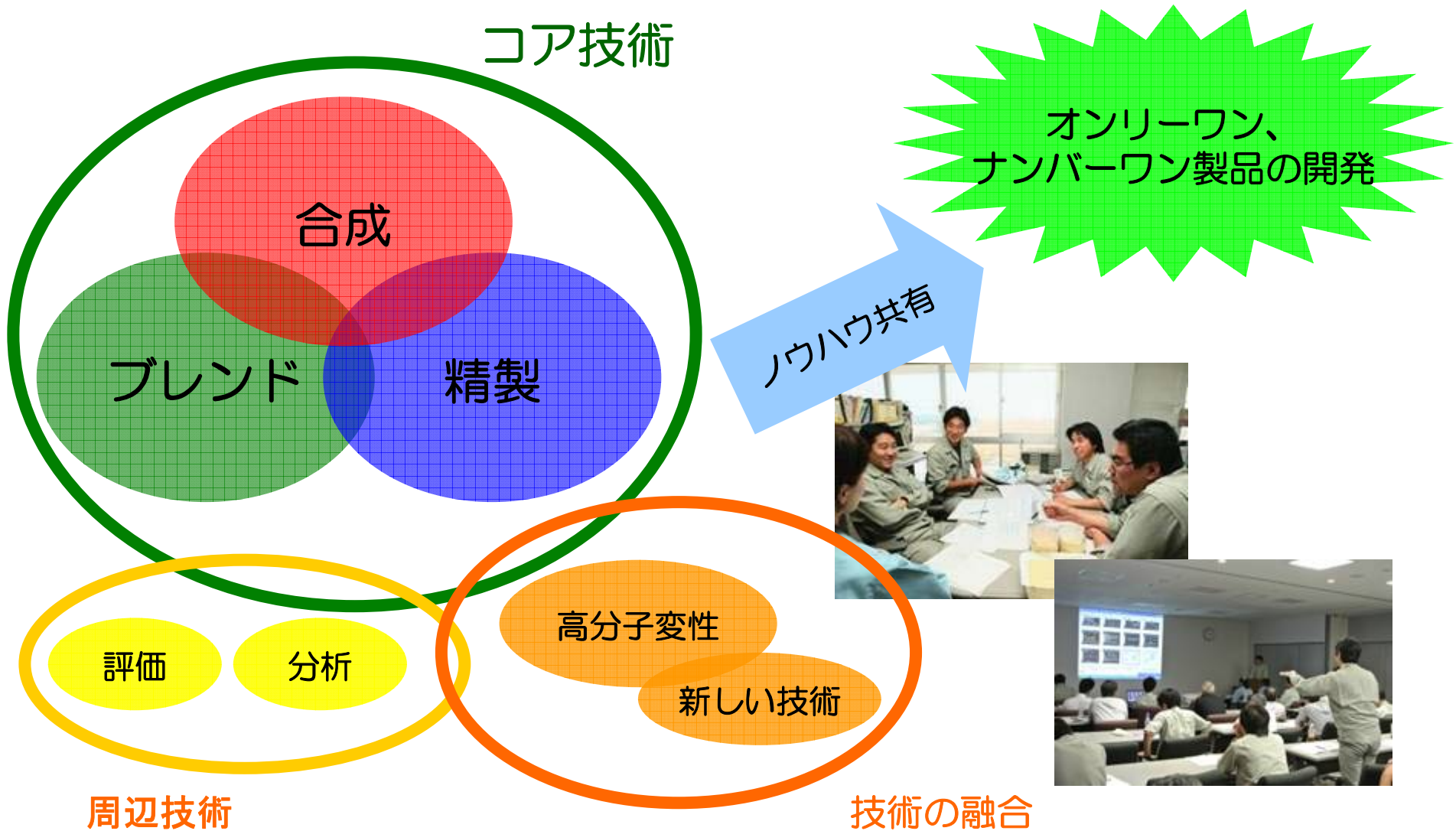
I.高シェアを活かした情報ネットワーク



3つの強み

- I. 高シェアを活かした
情報ネットワーク
- II. オンリーワンを生み出す、
独自の**コア技術**
- III. 積極的なグローバル展開

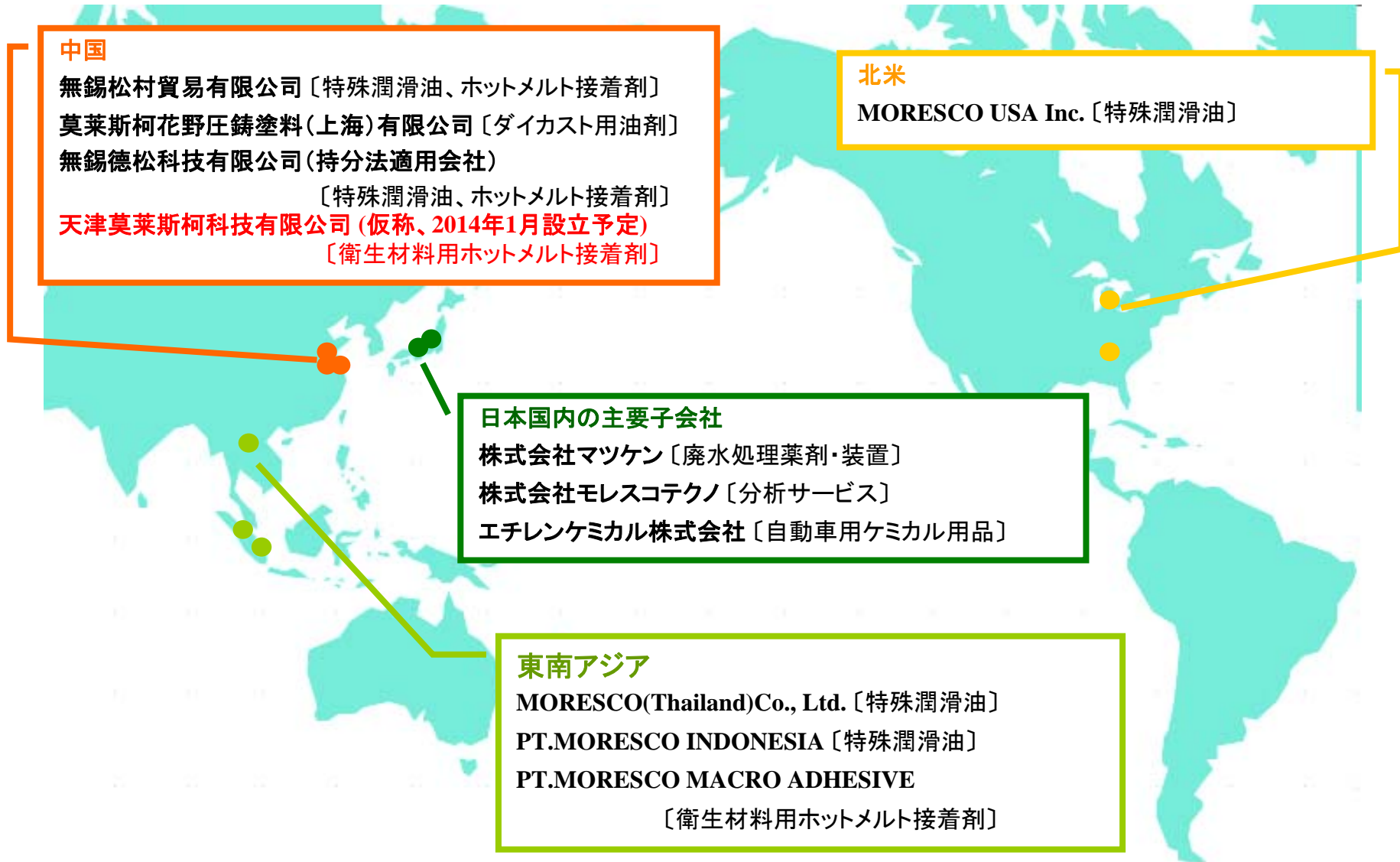
Ⅱ. オンリーワンを生み出す、独自のコア技術



3つの強み

- I. 高シェアを活かした
情報ネットワーク
- II. オンリーワンを生み出す、
独自のコア技術
- III. 積極的なグローバル展開

Ⅲ. 積極的なグローバル展開



中国

無錫松村貿易有限公司〔特殊潤滑油、ホットメルト接着剤〕
 莫莱斯柯花野压铸塗料(上海)有限公司〔ダイカスト用油剤〕
 無錫德松科技有限公司(持分法適用会社)
 〔特殊潤滑油、ホットメルト接着剤〕
天津莫莱斯柯科技有限公司(仮称、2014年1月設立予定)
 〔衛生材料用ホットメルト接着剤〕

北米

MORESCO USA Inc.〔特殊潤滑油〕

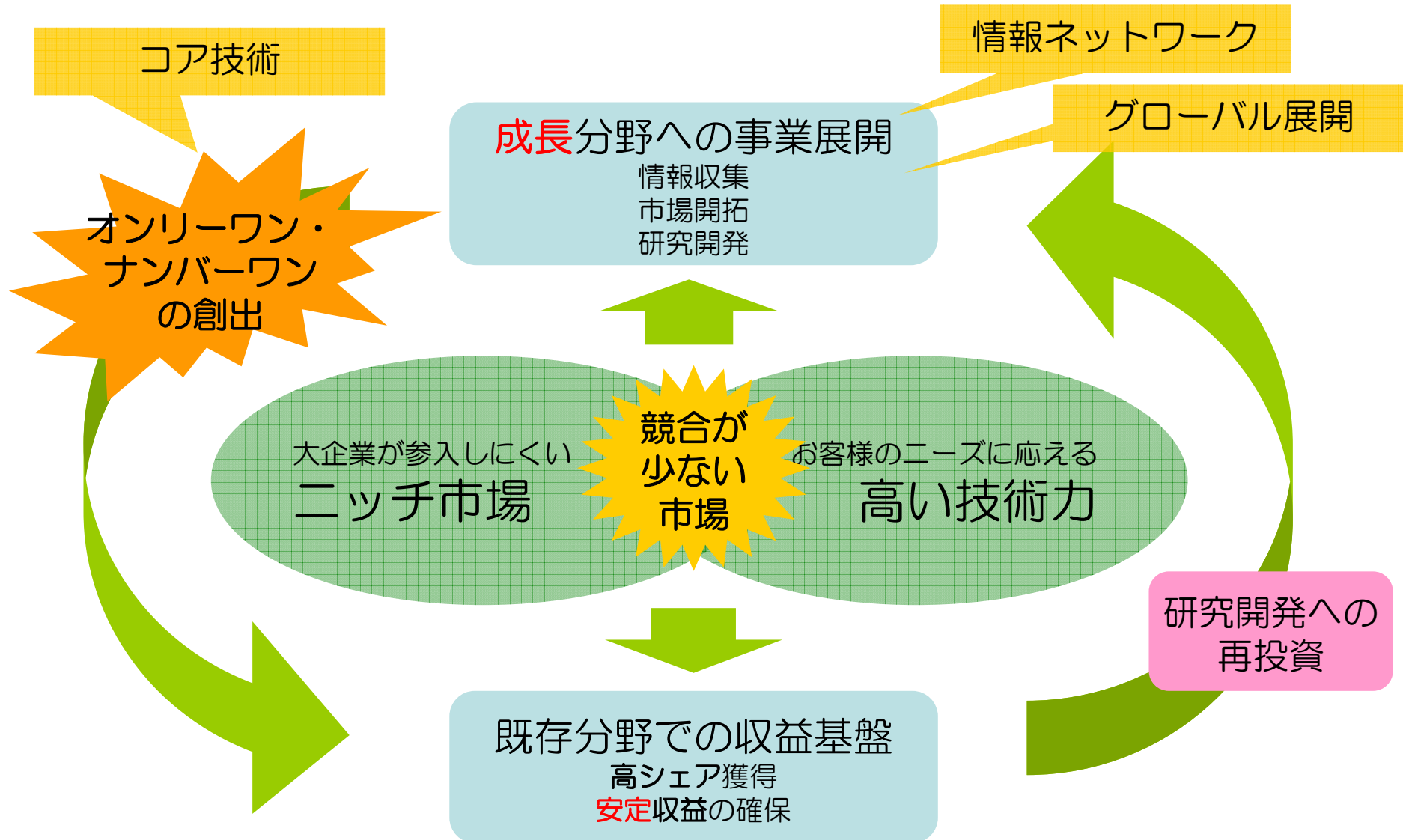
日本国内の主要子会社

株式会社マツケン〔廃水処理薬剤・装置〕
 株式会社モレスコテクノ〔分析サービス〕
 エチレンケミカル株式会社〔自動車用ケミカル用品〕

東南アジア

MORESCO(Thailand)Co., Ltd.〔特殊潤滑油〕
 PT.MORESCO INDONESIA〔特殊潤滑油〕
 PT.MORESCO MACRO ADHESIVE
 〔衛生材料用ホットメルト接着剤〕

強みを活かした経営



経営方針・成長戦略

<ビジョン・コンセプト>

小さくとも世界にきらりと光を放つMORESCOグループ

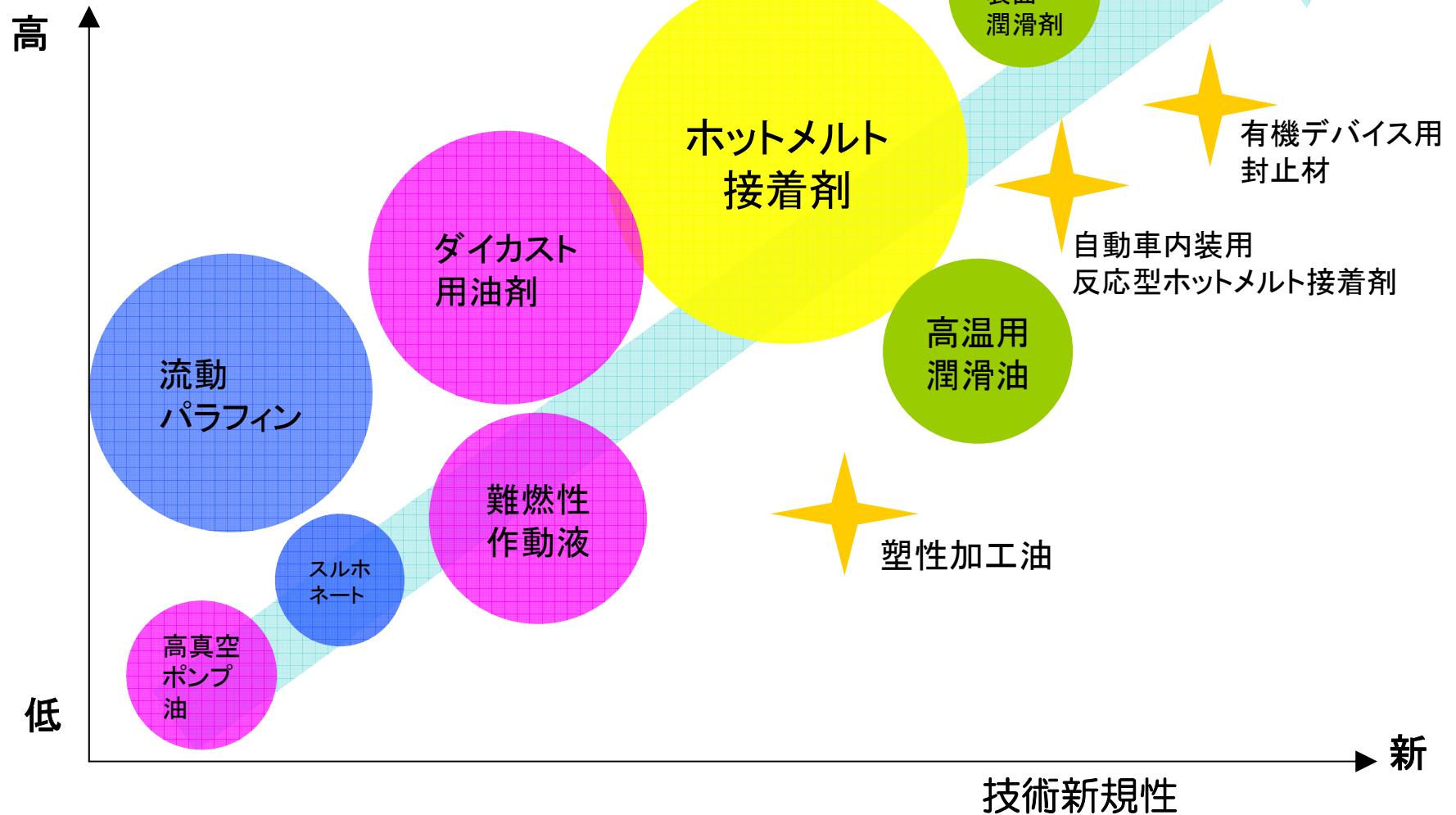
水と油と高分子のスペシャリストとして
社会の発展に貢献する

<成長戦略>

- I. オンリーワン製品の開発
- II. 積極的なグローバル展開

製品ポートフォリオ

国内×海外×新用途
 市場の成長性



新製品開発 <環境関連分野>

環境負荷を軽減する製品

ホットメルト接着剤

有機溶剤を使わない
ゴミが出ない包装形態
低温で融けて省エネルギー



ダイカスト用油剤

水溶性
使用量が少ない



切削油剤

水溶性
使用量が少なく廃液が少ない



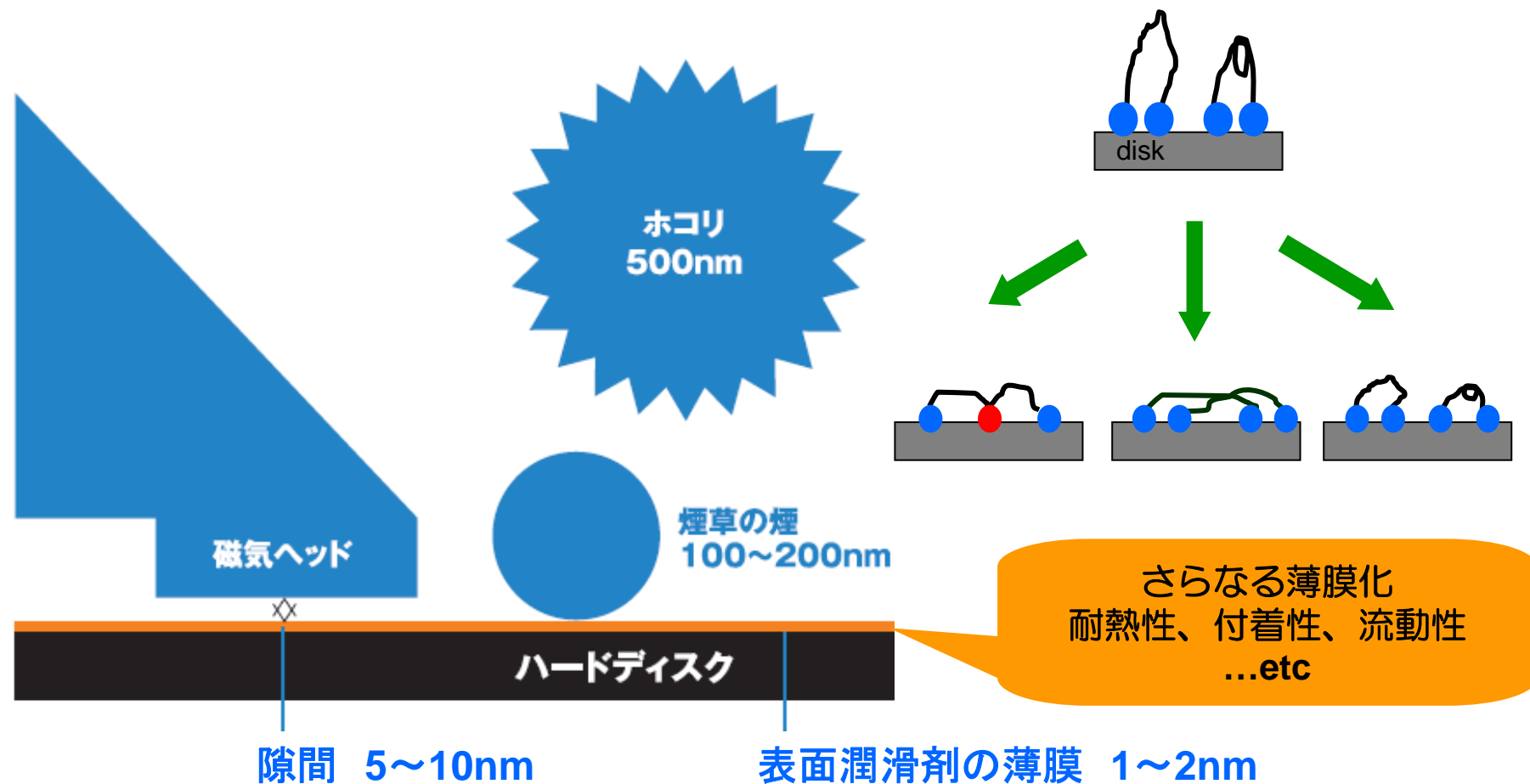
難燃性作動液

省電力

切削油剤：金属を切ったり削ったりするための油剤

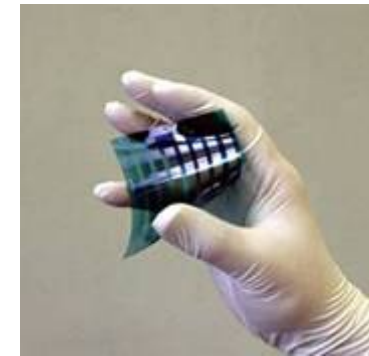
新製品開発 <情報関連機器分野>

次世代記録方式対応ハードディスク表面潤滑剤



新製品開発 <エネルギーデバイス分野>

有機デバイス用封止材



有機デバイス：有機物の発光体(有機EL素子)を使った照明や表示器などの機器

有機デバイス用封止材：水分に弱い有機EL素子を水分から守るシール材

積極的なグローバル展開

- 1995年 6月 タイ進出
- 2001年 3月 中国進出
- 2006年 6月 USA進出
- 2011年 6月 インドネシア進出



2012年10月 インドネシアで紙おむつ向け
ホットメルト接着剤の本格生産開始



- ・ PT.MORESCO MACRO ADHESIVEが本格稼動
- ・ 子供用紙おむつ向けホットメルト接着剤の生産・販売
- ・ インドネシアでの需要増に伴い、設備増設を予定

2014年1月 中国天津市に紙おむつ向けホットメルト接着剤の
生産・販売拠点を新設予定

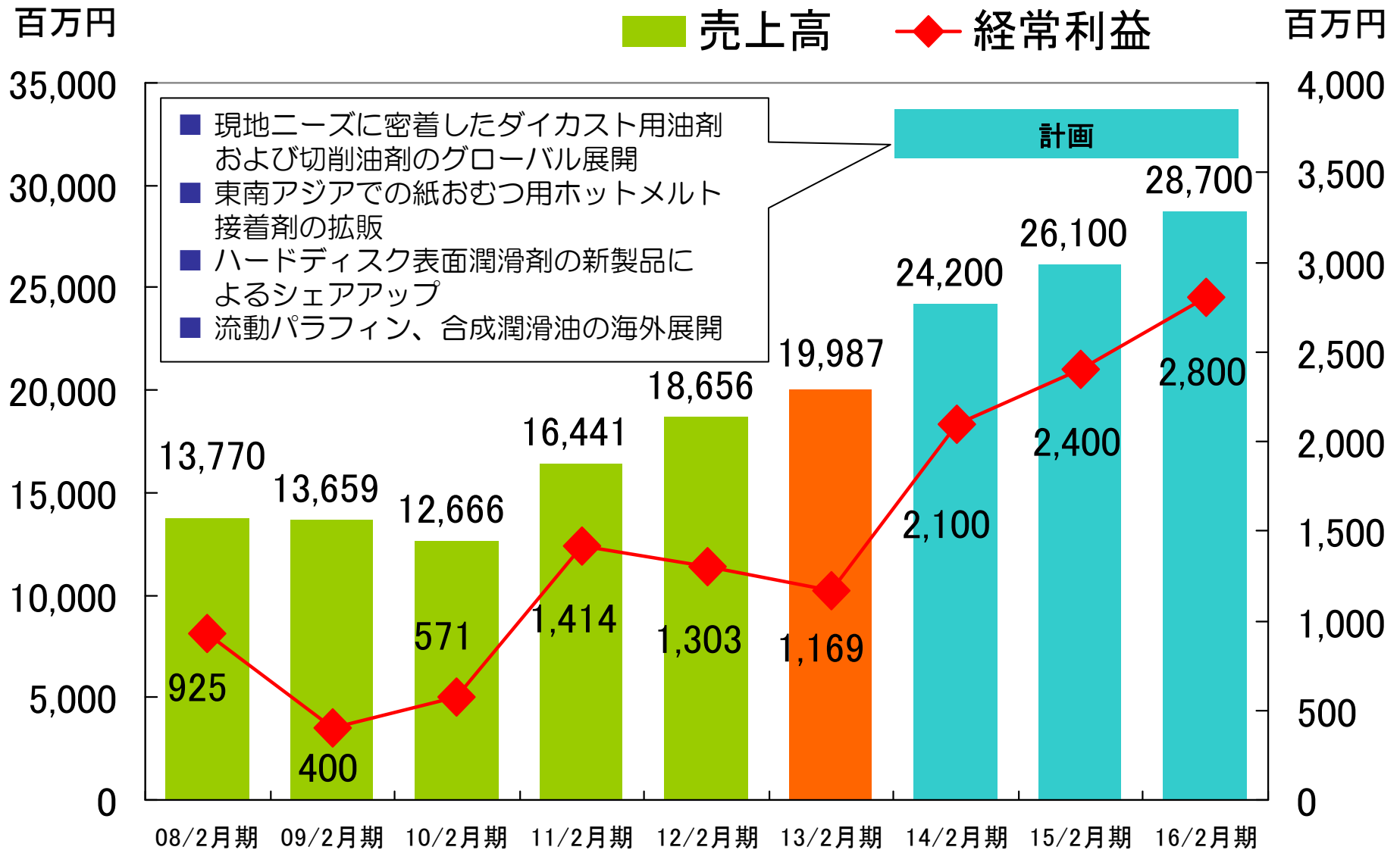


(完成予想図)

- ・ 天津莫莱斯柯科技有限公司（仮称）設立予定
- ・ 紙おむつ用ホットメルト接着剤の生産・販売拠点

直近の業績と中期経営計画

(2013～15年度) 2013/7/11発表



業績に影響を与える要因と見通し



株式情報



＜株価指標＞(2013年2月期実績より算出)

PBR (株価純資産倍率)	1.14 (2013.10.16)
PER (株価収益率)	14.43 (2013.10.16)
ROE (自己資本利益率)	8.6%
参考ROE (2014年2月期予想)	11.3%

＜1株当たり配当金＞

2013年2月期実績	25円
2014年2月期予定	30円 (55周年記念配当5円を含む)

＜株式情報＞

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月31日
上場市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	5018
単元株数	100株

參考資料

事業内容

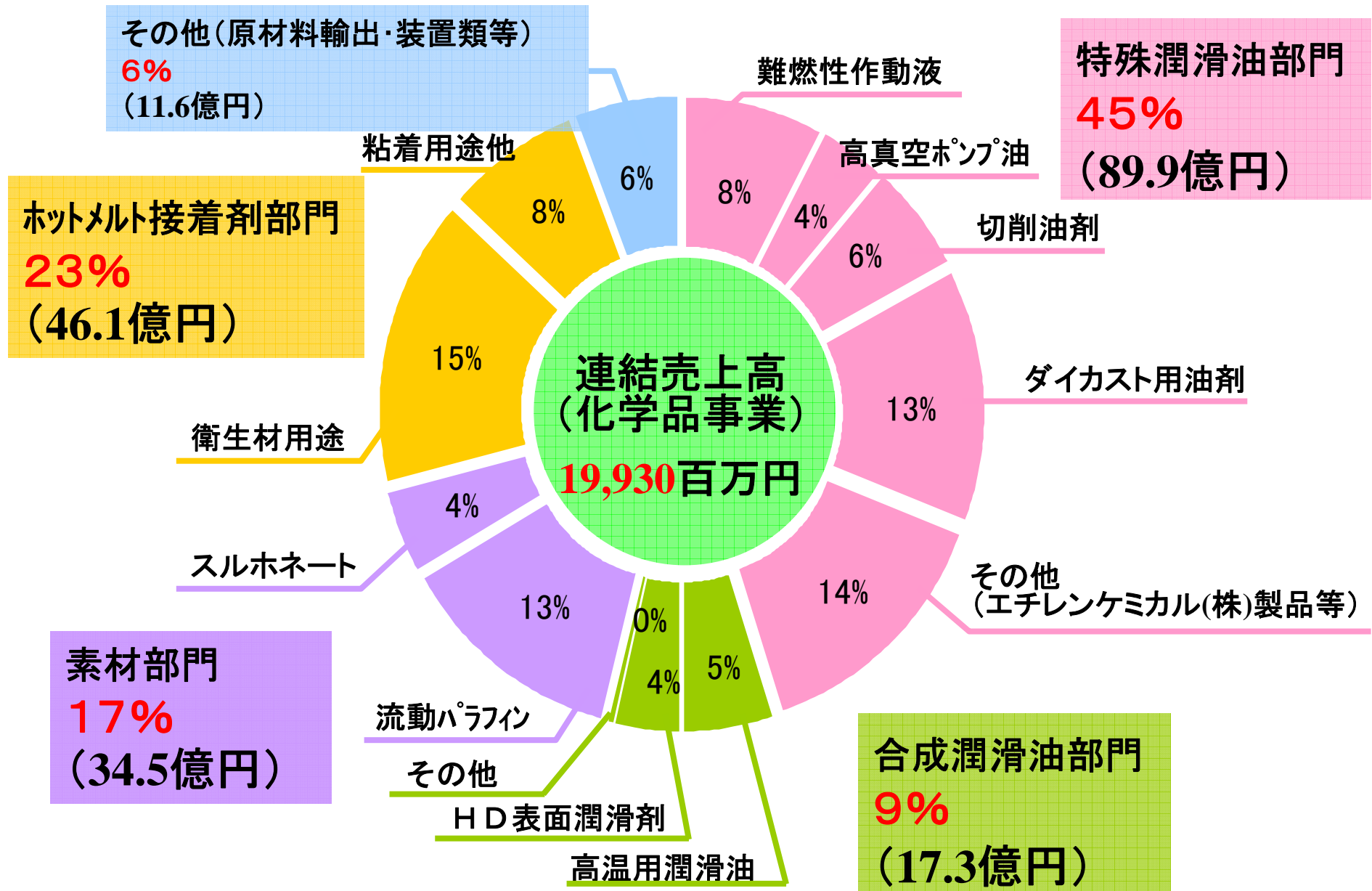
売上高比率
13年2月期

化学品事業	特殊潤滑油部門	ダイカスト用油剤、高真空ポンプ油、難燃性作動液、切削油剤、他	45%
	合成潤滑油部門	高温用合成潤滑油、ハードディスク表面潤滑剤、他	9%
	素材部門	流動パラフィン、スルホネート、他	17%
	ホットメルト 接着剤部門	ホットメルト接着剤	23%
	新規事業	有機デバイス用封止材	—
関連事業	(株)マツケン 廃水処理装置・処理薬剤、水処理関連機器、UF/RO膜式 廃水処理装置の販売		6%
	(株)モレスコテクノ 油系・水系分析・評価試験、関連機器の開発・製造・販売		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル（大阪市中央区備後町）		0.3%

製品紹介

特殊潤滑油部門	高真空ポンプ油 「ネオバック」	食品の真空パックなど、真空状態を作り出すためのポンプに使われるオイル。使用分野は多岐にわたる。
	難燃性作動液 「ハイドール」	水とグリコールを主成分とした燃えにくい油圧作動油。主に鉄鋼産業や自動車産業で使用されている。
	ダイカスト用離型剤 「グラフェース」	自動車部品などの鑄造に欠かせない油剤。部品の金型への焼き付きを防ぎ、型離れを良くする。
	プランジャー潤滑剤 「ネオキャスター」	ダイカスト法で熔融金属を金型に圧入する際、ピストン部分の潤滑に使用される。
合成潤滑油部門	高温用潤滑油 「モレスコハイループ」	自動車のエンジン周りや製パンオープンのチェーンなど、高温環境下での潤滑に使用される。
	ハードディスク表面潤滑剤 「モレスコホスファロール」	ハードディスクの表面をナノレベルの膜で保護する潤滑剤。
素材部門	流動パラフィン 「モレスコホワイト」	鉱物油を無色透明、無味無臭にまで精製した人にやさしいオイル。化粧品原料などに使用される。
	スルホネート 「スルホール」	金属加工油、エンジン油、防錆剤などの添加剤として使用される。
ホットメルト接着剤部門	ホットメルト接着剤 「モレスコメルト」	有機溶剤を含まず人や環境に優しい接着剤。紙おむつや宅送ラベル、自動車内装などに使用される。
新規事業	有機デバイス用封止材 「モイスチャーカット」	有機EL照明などに使われる有機EL発光体を水分から守るためのシール材。

部門別売上高構成 (13/2月期連結)



国内事業拠点



国内工場

赤穂工場

建設 1986年9月
従業員数 62名
敷地面積 35,132m²

主な生產品目

ダイカスト用油剤、難燃性作動液、
切削油剤、高真空ポンプ油、高温
用合成潤滑油



千葉工場

建設 1965年12月
従業員数 34名
敷地面積 23,497m²

主な生產品目

流動パラフィン、スルホネート



東南アジア拠点

MORESCO(Thailand)

建設 1995年6月
 従業員数 62名
 敷地面積 8,700m²

主な生産品目

ダイカスト用油剤、難燃性作動液、
 切削油剤他



MORESCO INDONESIA

建設 2011年6月
 従業員数 32名

主な生産品目

ダイカスト油剤、
 難燃性作動液、
 切削油剤他



MORESCO MACRO ADHESIVE

建設 2012年1月
 従業員数 35名

主な生産品目

ホットメルト
 接着剤



中国拠点

無錫徳松科技 (持分法適用関連会社)

建設 1995年6月

従業員数 64名

敷地面積 20,760m²

主な生産品目

ダイカスト用油剤、
難燃性作動液、
ホットメルト
接着剤他



無錫松村貿易

設立 2009年5月

従業員数 27名

主な販売品目

ダイカスト用油剤、真空ポンプ油、
難燃性作動液、ホットメルト接着剤

莫萊斯柯花野压铸塗料 (上海)

連結 2010年2月

従業員数 31名

主な生産品目

ダイカスト用油剤、
切削油剤、
その他



天津莫萊斯柯科技 (仮称)

設立 2014年1月 (予定)

主な販売品目

ホットメルト接着剤



完成予想図



本社・研究センター

<http://www.moresco.co.jp/>

I R窓口 078-303-9058 (広報室)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。